**暴力団排除に係る誓約書**

　私は、下記のいずれにも該当せず、また、将来においても該当しないことを誓約します。

　この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

　また、貴市の求めに応じ、当方の役員名簿（有価証券報告書に記載のもの。ただし、有価証券報告書を作成していない場合は、役職名、氏名及び生年月日の一覧表）を提出すること、並びに、これらの提出書類から確認できる範囲での個人情報を警察に提供することについて同意します。

記

１　法人等（個人、法人又は団体をいう）の代表者等（個人である場合はその者、法人である場合は代表者、役員又は支店若しくは営業所の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が暴力団員（野々市市暴力団排除条例（平成24年野々市市条例第13号）第２条第２号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）である

２　代表者等が、自己、自社又は第三者の不正な利益を図る目的、若しくは第三者に損害を加える目的をもって、暴力団（野々市市暴力団排除条例（平成24年野々市市条例第13号）第２条第１号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員を利用している

３　代表者等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど暴力団の維持、運営に協力し、又は関与している

４　代表者等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを利用している

５　代表者等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している

６　代表者等が、暴力的な要求行為を行っている

７　代表者等が、法的な責任を超えた不当な要求行為を行っている

８　代表者等が、取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為を行っている

９　代表者等が、偽計又は威力を用いて相手方又は第三者の業務を妨害している

10　代表者等が、その他前各号に準ずる行為を行っている

年　　月　　日

　住所（所在地）

　　　　　　　　　　　　　（社名又は屋号）

　　　　　　　　　　　　　　　氏名（代表者氏名）　　　　　　　　　　　　㊞